



第30回 栃木県理学療法士会学術大会

大会テーマ:「つなぐ×つむぐ」

栃木の理学療法の未来を共創します。

2026年12月6日(日)

【演題募集: 2026年7月24日(金)まで】

会場:自治医科大学 地域医療情報研修センター (一部オンデマンド配信あり)

大会長 : 石坂 勇人 (獨協医科大学病院)
準備委員長 : 北岡 清吾 (足利赤十字病院)

▼最新情報はSNSをチェック▼

▶大会HP▶



演題募集期間 : 2026/5/22(金) ~ 2026/7/24(金)
事前参加登録 : 2026/10/13(火) ~ 2026/11/30(月)

お問い合わせ : 獨協医科大学病院 リハビリテーション科 水嶋/添野
TEL : 0282-87-2030 Mail : 30thtochigipt@gmail.com



X
@tochigigakkai30



Instagram
@tochigiptgakkai30

大会の“想い”と“ヴィジョン”

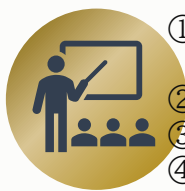
「つなぐ・つむぐ」ことで 伸びしろを最大化する

栃木県内の理学療法士の叡智を結集
若手療法士も参加しやすい大会を目指します

明日から使える参加しやすい企画

特別講演（一部アーカイブ配信あり）

※題目はすべて仮です



①「対象者の可能性を引き出すためのコーチングアプローチ

～臨床・組織開発を豊かにする対話のチカラ～

江草典政氏（島根大学医学部附属病院）

②「医療関係職種の安定的な養成・確保について」

井川達也氏（厚生労働省医政局医事課）

③「急性期から生活期へつなぐリハビリテーションの実践」

中村智之氏（獨協医科大学 リハビリテーション科学講座）

④「ジェネラルな理学療法士を育成する卒後研修」

ー 理学療法士レジデント制度・フェローシップ ー

田村由馬氏（獨協医科大学病院 日光医療センター）

ケースディスカッション

※題目はすべて仮です



①「ケースディスカッション」

蒲澤寿明氏（やなぎハビリ・整形外科クリニック）

②「病院では見えなかった『その人らしさ』を支える」

水沼史明氏（さつきホームクリニック）

～症例から学ぶ訪問リハビリテーションの実践と魅力～

NEW
初企画

初企画その1 「ハンズオンセミナー」(定員・抽選制)

※申し込み多数の場合は厳正なる抽選の上、1施設1名までとさせていただきます



①「PAD患者に対する神経筋電気刺激と歩行訓練の相乗効果」

江原恭介氏（獨協医科大学病院 日光医療センター）

②「脳卒中患者の歩行障害に対する電気刺激療法の実践」

與川大樹氏（株式会社ACTAIDE トレイルデイサービス）

③「“食べやすさ”を作る姿勢・栄養と嚥下の実技ワークショップ」

野澤直広氏（獨協医科大学病院 リハビリテーション科）

④「理学療法におけるキネシオテーピングの臨床活用」

安江大輔氏（とちぎスポーツ整形外科クリニック）

⑤「臨床で使える脳卒中リハ介入」

生澤瑞樹氏（リハビリテーション花の舎病院）

⑥「運動器理学療法に活かす腰部触診技術」

天間翔太氏（自治医科大学附属病院リハビリテーション科）

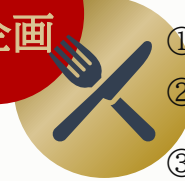
※題目はすべて仮です

NEW
初企画

初企画その2 「ランチョンセミナー」

※食事は各自持ち込みとなります

※題目はすべて仮です



①「CPXを心リハに役立てよう！～わかると楽しい検査の見方～」山口すおみ氏（獨協医科大学病院

心臓血管内科/循環器内科）

②「脳卒中領域における最新機器と介入について」

森 諒氏（新上三川病院）

～論文から最新知見を学ぶ～

③「『やりたい』を事業にする自由と覚悟」

吉村友佑氏（インターネット株式会社にとつと）

～PT思考でデザインする新しい介護と福祉～

& 小野雅之氏（ひなたあんしんサポートセンター）

企業
ブース

現地でしか味わえない魅力的なブース多数出展！

▼大会ホームページ▼

第30回栃木県理学療法士会学術大会 事務局

担当：獨協医科大学病院 リハビリテーション科 水嶋優太/添野里奈

住所：〒321-0293 栃木県上都賀郡壬生町北小林 880

TEL：0282-87-2030 FAX：0282-87-2468 Mail：30thtochigipt@gmail.com

